

就労継続支援 A 型 基本報酬に関する届出書
及び自己評価結果等の公表に係る届出書

1 事業所情報

事業所番号	4017800642									
事業所名称	キッチン創造館									
事業の種別	●	就労継続支援 A 型	指定年月日	平成 2 0	年	12	月	1	日	

2 公表状況

公表の有無	●	有		無		公表年月日	令和7	年	4	月	14	日
公表方法 (該当するものに●)	●	ホームページに掲載 (アドレスを記載してください)										
		URL	https://souzoukan.net/about/score-kitchen.html									
		その他 (具体的な方法を記載してください)										
		具体的な方法										

3 基本報酬算定区分

(Ⅰ) 労働時間	40	点
(Ⅱ) 生産活動	60	点
(Ⅲ) 多様な働き方	15	点
(Ⅳ) 支援力向上のための取組	15	点
(Ⅴ) 地域連携活動	10	点
(Ⅵ) 経営改善計画	0	点
(Ⅶ) 利用者の知識・能力向上	10	点

合計
150 点
／ 200 点

備考 ・ パソコン等の不具合等で、やむを得ず、一時的にインターネット以外の方法により公表している場合は、会報等を添付した上で、会報等の配布先、公表先を記載の上、現に公表されている箇所の写真を添付し提出してください。また、早急にインターネット上での公表が行われなかった場合、減算となる可能性があります。

- ・ 自己評価結果等の公表にあたっては、別添 4 2－1 から 4 2－4 までの各様式を使用してください。
- ・ 地域貢献活動の報告書の公表については、別添 4 2－3 の様式を使用してください。
- ・ 利用者の知識・能力向上に係る実施状況の報告書については別添 4 2－4 を使用してください。

就労継続支援A型事業所におけるスコア表（全体）

事業所名

キッチン創造館

住 所

北九州市小倉北区大島一丁目7-25

電話番号

093-512-5777

事業所番号

4017800642

管理者名

唐川 正利

対象年度

令和7年度

(Ⅰ) 労働時間

①1日の平均労働時間が7時間以上

40

②1日の平均労働時間が6時間以上7時間未満

③1日の平均労働時間が5時間以上6時間未満

④1日の平均労働時間が4時間30分以上5時間未満

⑤1日の平均労働時間が4時間以上4時間30分未満

○

⑥1日の平均労働時間が3時間以上4時間未満

⑦1日の平均労働時間が2時間以上3時間未満

⑧1日の平均労働時間が2時間未満

①90点 ②80点 ③65点 ④55点 ⑤40点 ⑥30点 ⑦20点 ⑧5点

点

(Ⅱ) 生産活動

①過去3年の生産活動収支がそれぞれ当該各年度に利用者に支払う賞金の総額以上

○

60

②過去3年の生産活動収支のうち前年度及び前々年度の各年度における生産活動収支がそれぞれ当該各年度に利用者に支払う賞金の総額以上

③過去3年の生産活動収支のうち前年度における生産活動収支のみが前年度に利用者に支払う賞金の総額以上

④過去3年の生産活動収支のうち前々年度における生産活動収支のみが前々年度に利用者に支払う賞金の総額以上

⑤過去3年の生産活動収支のうち前年度及び前々年度の各年度における生産活動収支がいずれも当該各年度に利用者に支払う賞金の総額未満

⑥過去3年の生産活動収支がいずれも当該各年度に利用者に支払う賞金の総額未満

①60点 ②50点 ③40点 ④20点 ⑤－10点 ⑥－20点

点

(Ⅲ) 多様な働き方（※）

①免許・資格取得、検定の受検助奨に関する制度

15

就業規則等で定めている

○

②利用者を職員として登用する制度

就業規則等で定めている

○

③在宅勤務に係る労働条件及び服務規律

就業規則等で定めている

○

④フレックスタイム制に係る労働条件

就業規則等で定めている

⑤短時間勤務に係る労働条件

就業規則等で定めている

⑥時差出勤制度に係る労働条件

就業規則等で定めている

⑦有給休暇の時間単位取得又は計画的付与制度

就業規則等で定めている

○

⑧傷病休暇等の取得に関する事項

就業規則等で定めている

○

小計（注1）

5

点

(※) 8項目の合計点に応じた点数 (注1) 5以上:15点、4～3:5点、2点以下:0点

(Ⅳ) 支援力向上（※）

①研修計画に基づいた外部研修会又は内部研修会

15

参加した職員が1人以上参加している

○

②研修、学会等又は学会誌等において発表

1回以上の場合

○

③視察・実習の実施又は受け入れ

いずれか一方のみの取組を行っている

○

④販路拡大の商談会等への参加

1回以上の場合

○

⑤職員の人事評価制度

人事評価結果に基づき定期的に昇給を判定する制度を設け、全ての職員に周知している

○

⑥ピアサポーターの配置

ピアサポーターを職員として配置している

⑦第三者評価

過去3年以内の福祉サービス第三者評価を受審しており、結果を公表している。

⑧国際標準化規格が定めた規格等の認証等

都道府県知事が適当と認める国際標準化規格が定めた規格その他これに準ずるものの認証を受けている

小計（注2）

5

点

(※) 8項目の合計点に応じた点数 (注2) 5以上:15点、4～3:5点、2点以下:0点

(Ⅴ) 地域連携活動

地域の事業者と連携した付加価値の高い商品開発、企業や官公庁等での生産活動等地域社会と連携した活動を行い、その結果をインターネット等により公表している

○

10点

1事例以上ある場合:10点

(Ⅵ) 経営改善計画

経営改善計画の提出を求められていない。または、経営改善計画の提出を求められているが、指定された期日までに提出している。

○

0点

期限内に提出していない場合:-50点

(Ⅶ) 利用者の知識・能力向上

前年度において、就労継続支援A型事業所等が利用者の知識及び能力の向上に向けた支援を行い、当該支援の具体的な内容を記載した報告書を作成し、インターネットの利用その他の方法により公表している。

○

10点

1事例以上ある場合:10点

項目	点数							
労働時間	5点	20点	30点	40点	55点	65点	80点	90点
生産活動	-20点	-10点	20点	40点	50点	60点		
多様な働き方	0点	5点	15点					
支援力向上	0点	5点	15点					
地域連携活動	0点	10点						
経営改善計画	0点	-50点						
利用者の知識・能力向上	0点	10点						

合計

150

点

／200点

就労継続支援 A 型事業所におけるスコア表（実績 I ～IV、VI）

(I) 労働時間

前年度（ 6 年度）

雇用契約を締結していた全ての利用者における延べ労働時間	76,678.7	時間	雇用契約を締結していた延べ利用者数	17,784	人	利用者の1日の平均労働時間数	4.3	時間
-----------------------------	----------	----	-------------------	--------	---	----------------	-----	----

(II) 生産活動

会計期間（ 4 月～ 3 月）

前々々年度（ 4 年度）

生産活動収入から経費を除いた額	78,353,139	円	利用者に支払った賃金総額	72,535,013	円	収支	5,818,126	円
-----------------	------------	---	--------------	------------	---	----	-----------	---

前々年度（ 5 年度）

生産活動収入から経費を除いた額	78,323,021	円	利用者に支払った賃金総額	72,982,010	円	収支	5,341,011	円
-----------------	------------	---	--------------	------------	---	----	-----------	---

前年度（ 6 年度）

生産活動収入から経費を除いた額	78,535,348	円	利用者に支払った賃金総額	77,540,052	円	収支	995,296	円
-----------------	------------	---	--------------	------------	---	----	---------	---

(III) 多様な働き方

前年度（6年度）における取組（全体表「(III) 多様な働き方」の各項目において「就業規則等で定めている」と選択した場合に記載）

①免許・資格取得、検定の受検勧奨に関する制度

◎免許・資格取得、検定の受検勧奨に関する制度を定めている	☒
------------------------------	-------------------------------------

②利用者を職員として登用する制度

◎利用者を職員として登用する制度を定めている	☒
------------------------	-------------------------------------

③在宅勤務に係る労働条件及び服務規律

在宅勤務に係る労働条件及び服務規律に関する制度を定めている	☒
-------------------------------	-------------------------------------

④フレックスタイム制に係る労働条件

◎フレックスタイム制に係る労働条件を定めている	☐
-------------------------	--------------------------

⑤短時間勤務に係る労働条件

◎短時間勤務に係る労働条件を定めている	☐
---------------------	--------------------------

⑥時差出勤制度に係る労働条件

◎時差出勤制度に係る労働条件を定めている	☐
----------------------	--------------------------

⑦有給休暇の時間単位取得又は計画的付与制度

◎有給休暇の時間単位取得または、計画的付与制度を定めている	☒
-------------------------------	-------------------------------------

⑧傷病休暇等の取得に関する事項

◎傷病休暇等の取得に関する事項を定めている	☒
-----------------------	-------------------------------------

(IV) 支援力向上

前年度（6年度）における取組（全体表「(IV) 支援力向上」の各項目に取組あり選択とした場合に記載）

①研修計画に基づいた外部研修会又は内部研修会

◎研修計画を策定している	☒
◎外部研修、もしくは内部研修を1回以上実施している。	☒
※研修名 自閉症（ASD）の理解と応用行動分析学	
研修講師 ABC研究所 今本 繁氏	
実施日・受講者数 7 月 7 日 1 人	

②研修、学会等又は学会誌等において発表

◎研修、学会等又は学会誌等において1回以上発表している	☒
※研修、学会等名 令和6年度 福祉と医療の連携を考える会	
実施日 6 月 9 日	
※学会誌等名	
掲載日 月 日	
発表テーマ	

③視察・実習の実施又は受け入れ

◎先進的事業者の視察・実習の実施している	
もしくは、他の事業所の視察・実習を受け入れている	☒
※先進的事業者名 社会福祉法人 あきの会	
実施日/参加者数 2 月 4 日 1 人	
※他の事業所名	
実施日/参加者数 月 日 人	

④販路拡大の商談会等への参加

◎販路拡大の商談会や展示会等へ1回以上参加している。	☒
※商談会等名 「障がいアート・ARTPROJECT」の展示＆販売会	
主催者名 ケーアンドイー株式会社	
日時 2 月 13 日	
内容 授産品の販売、展示会	

⑤職員の人事評価制度

◎職員の人事評価制度を整備している	☒
◎当該人事評価制度を周知している	☒
人事評価制度の制定日 H27 年 6 月 17 日	
人事評価制度の対象職員数 15 名	
うち昇給・昇格を行った者 2 名	
当該人事評価制度の周知方法	

⑥ピアサポーターの配置

◎ピアサポーターを配置している	☐
◎当該ピアサポーターは「障害者ピアサポーター研修」を受講している	☐
※配置期間 月 日～ 月 日	
就業時間	
職務内容	

⑦第三者評価

◎前年度末日から過去3年以内に福祉サービス第三者評価を受けている	☐
※評価を受けた日 月 日	
第三者評価機関	

⑧国際標準化規格が定めた規格等の認証等

◎ISOが制定したマネジメント規格等の認証等を受けている	☐
※認証を受けた日 月 日	
規格等の内容	

(VI) 経営改善計画

◎指定権者である都道府県（指定都市・中核市）へ、経営改善計画書へ提出した。	☐
※受理日 年 月 日	

就労継続支援 A 型事業所における地域連携活動実施状況報告書

事業所名	キッチン創造館	事業所番号	4017800642
住 所	北九州市小倉北区大島一丁目7-25	管理者名	唐川 正利
電話番号	093-512-5777	対象年度	令和7年度

地域連携活動の概要	
<活動内容> 活動場所 小倉北区大島一丁目7-25 創造館 敷地内 実施日時 令和6年5月18日 10:00~14:30 実施した生産活動・施設外就労の概要 授産品 (パン・ハンバーガー・菓子など) 接客対応 (地域住民との交流) 利用者数 30 名	<活動の様子> 製造した商品を販売接客することで、お客様の生の声や地域住民との交流を図っています。 
<目的> 地域連携活動のねらい イベントで接客などで一般企業や地域住民と触れ合うことで、日ごろ生産活動を行っている利用者にお客様の実際の声を身近に触れていた だき、就労意欲などを向上させる。 対象者・地域にとってのメリット 地域の企業が出店し、利用者の作業の様子など確認出来障がいに対する意識を再認識していただき、障害者雇用の促進につなげる	
<成果> 実施した成果・得られた成果 地域の企業の方や住民の方と触れ合える機会、自身が製造している商品などに意味合いを感じ仕事に張り合いがでる様な発言が利用者から聞かれた。 課題点 利用者の中では、取り組みに対する意識が低い方もいたので説明を十分に行い取り組んでいただけるようにする。	

連携先の企業等の意見または評価			
地域住民の方や障がいのある方など様々な人が集まり、交流を図ることがとても素晴らしいと思いました。障がいを持たれている方も一般の方と同じくらいの仕事をしている姿を見て、障がいに対する意識が変わりました。これからも、連携を図りながら協力してイベントを盛り上げていけたらと思います。			
連携先企業名	がむしゃらプロレス	担当者名	鉄生

就労継続支援 A 型事業所における利用者の知識・能力向上に係る実施状況報告書

事業所名	キッチン創造館	事業所番号	4017800642
住 所	北九州市小倉北区大島一丁目7-25	管理者名	唐川 正利
電話番号	093-512-5777	対象年度	令和 7 年度

利用者の知識・能力向上に係る実施概要	
<活動内容> 活動場所 北九州市小倉北区大島1-7-15 実施日程 2025/3/4~3/31 実施した利用者の知識・能力向上に係る実施の概要 事業所内で経験できない業務を経験することにより、清掃業務や介護周辺業務に関する技術及び知識の向上 利用者数 1 名	<活動の様子>  体験時の様子：居室清掃やトイレ清掃、使用経験の無い掃除道具を使われる。
<目的> ・ 事業所内の勤務では、経験できない業務を行うことにより一般就労への業種の幅を広げる。 ・ 介護施設での体験就労を通じて、施設職員や入居者と関わることでコミュニケーション能力の向上を図る。	
<成果> ・ 事業所内では得られない業務の経験により、就労意欲を高めることが出来た。 ・ 新しい環境で業務をすることに対して、抵抗感なく切り替えをすることができた。	

連携先の企業や事業所等の意見または評価	
介護業務は、利用者様の介助・支援のみならず居室清掃やシーツ交換など利用者の周辺業務もたくさんあるので、利用者様に直接支援する時間には限りがあります。そのため、介護周辺業務を担っていただくことはとても有意義なことであると思われます。課題としては、利用者様の介護周辺業務に関する理解やスタッフの障がいの方が働くことへの理解を深め、チームワークを高めていくことだと思います。	
連携先企業（担当者）	株式会社パイン 小文字の郷 志賀 直樹

利用者からの意見・評価
トイレ掃除をこんなに細かいところまで掃除をするとは思いませんでした。体を使う仕事が好きなので、やりがいのある仕事と感じました。